



議会だより

かまし

No.5

Gikaidayori KAMASHI

平成 19 年(2007) 8 月 1 日

敬老祝金は節目支給に

2P

碓井総合支所の移動

一般会計補正予算

3P

各常任委員会の審査報告

4P

永年の功労を表彰

人事・請願・意見書

6P

議案の結果一覧

7P

いっぱん質問

8P

臨時議会開催

15P

議会の生中継を各支所で

16P



敬老祝金

今年度から節目支給に！！

今後は、77歳、88歳、99歳、100歳に
なられた方への節目支給のみになります

改正内容

嘉麻市行政改革大綱に
基づく行政改革実施計画
の実施に伴い、敬老祝金
の受給資格及び祝金の額
を改めるものです。

受給資格	祝金の額
満77歳	1万円
満88歳	1万5千円
満99歳	3万円
満100歳	10万円

合併協議では

合併の翌年度（18年度）
は、70歳以上に5千円を
支給し、以後毎年度ごと
に1歳ずつ75歳まで引き
上げる。

節目支給については、
満77歳1万円、満88歳1
万5千円、満99歳3万円、
満100歳10万円を支給
することになっていまし
た。

財政効果は

4606万円
今回の条例改正により、
8645人分、4606
万円削減することになり
ます。

予算特別委員会では

Q. 高齢者の低所得世帯
に対して、敬老祝金に
代わるものを考えてい
ないのか。

A. 現状では、難しいと
思うが、検討してみた
い。しかし、確約はで
きない。

近隣では

飯塚市、田川市、直方
市などにおいても、節目
支給を導入しており、金
額についてもおおむね同
額となっています。

本会議では

民生文教委員会や予算
特別委員会では様々な反
対意見が出されましたが、
賛成多数で可決しました。



民生文教委員会の報告～抜粋

Q. 支給対象年齢を
段階的に75歳まで
引き上げて支給す
るという合併協定
はどうなるのか。

A. 当然尊重されな
ければならないが、
財政状況を考慮す
ると見直しは止む
を得ないと考えて
いる。

Q. 細々と暮らして
いる方たちだけで
も救済する措置を
すべきではないか。

A. 行政改革は嘉麻
市の最重要課題と
位置づけており、
ここで改革を進め
ないとなお苦しい
福祉の状況が生ま
れてくる。

（意見）同じ人口規
模の市に比べて倍
の職員を置いてい
ることに手をつけ
ず、高齢者など弱
いところに手をつ
けるべきではない。
そのほかにも削減
すべき予算はある。



自然豊かな嘉麻市(嘉穂地区の山々を臨む)

嘉麻市の自然豊かな環境を保全し、より良い環境を創造するとともに、人間と自然が共生できる

環境基本条例を制定

ふれあいと安心のまちづくりを進めることにより、将来にわたって持続的に発展することができるよう社会の実現を目指して制定されました。

また、環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ長期的に推進するために、必要な事項を定めた「環境基本計画」を策定します。

8月1日より

碓井総合支所が 碓井庁舎内に移ります

一部改正
碓井総合支所の保健福祉、住宅、水道、教育関係の窓口が、8月1日より碓井庁舎本館内に移ります。

これにより、住宅家賃や水道料の支払いなどの事務手続きは、支所と庁舎本館を行き来することなく、スムーズに一箇所で手続きすることができ



碓井庁舎窓口

6月補正予算

一般会計 3,184万2千円減額

総額 243億4,530万5千円

国民健康保険特別会計 補正なし

総額 60億7,283万2千円

老人保健特別会計 583万6千円追加
※5月31日専決処分

総額 67億6,360万5千円

住宅新築資金等特別会計 補正なし

総額 1億3,625万3千円

介護保険事業特別会計 補正なし

総額 46億2,693万7千円

水道事業会計 補正なし

総額 10億1,026万円

総額/2,600万6千円減額の429億5,519万2千円

一般会計補正の主なもの

(歳入)

参議院議員選挙費委託金	112万 2千円増
県教育費補助金・委託金	31万 8千円増
財政調整基金繰入金	3,586万 8千円増

(歳出)

参議院議員選挙費	112万 2千円増
高齢者福祉費(敬老祝金)	4,606万 0千円減
農業振興費	423万 3千円増



広がる農地(嘉穂地区)

委員会 審査結果報告



定例会中に開催された委員会の
審査や活動を報告します



山倉委員長



佐藤副委員長



廣田委員



田上委員



跡部委員



永水委員



田中委員



中村委員



大里委員

総務財政委員会

審査内容の報告

消防団員等の扶養親族の 加算額を改正

■消防団員等公務災害 補償条例の一部改正

本案は、政令の一部が改正されたことに伴い関係条項の所要の整備を行うため、提案されたものです。

消防団員等が消防活動等において損害を受けた場合に支給される損害補償については、補償基礎額をもとに積算されていますが、損害を受けた消防団員等に扶養親族がある場合には、補償の額に加算

される仕組みとなっており、今回この加算額の改正が行われたものです。

改正の内容としては、扶養親族が2人目までは加算額はそれぞれ200円、3人目からは167円となっているものを1人に付き200円とするものです。

審査の結果、今回の改正は、政令の改正に伴う関係条項の整備を図るものであるため、全会一致で可決しました。



民生文教委員会

審査内容の報告

罰則規定を今後も審査



浦田委員長



岩永副委員長



田淵委員



荒木委員



赤間委員



嶋田委員



梶原委員



豊委員



清水委員

■自然環境保全条例は 継続審査に

本案は、自然環境に重大な影響を及ぼす事業活動を未然に防止することにより、自然環境を保全し、市民の安全な生活環境を守るため提案されました。

市内において、一定規模以上の事業をしようとする事業者は、事業計画を届出し、その届出にかかる説明会を義務付けています。

また、不適正な事業活動を行っている事業者に対して、必要な指導または勧告をすることができ、その事業者が求めに応じないときは、その行為の中止を命じ、必要な措置を講ずるよう命ずることができるとし、この命令に従わない場合には、罰金に処するという罰則規定を設けています。

近隣自治体の罰則規定では、罰金額は5万円以下、3ヶ月以下の懲役というものも多く、福岡県についても、罰

金は50万円以下、1年以下の懲役となっています。

委員会では、罰金は適用できないのではないかと、また、100万円以内という金額は高すぎるのではないかなど、罰金に関しての質疑や意見が集中しました。

罰金についてはもう少し慎重に審査すべきという意見が出され、全会一致をもって継続審査と決しました。



産業建設委員会

審査内容の報告



森委員長



平井副委員長



藤委員



宮原委員



北富委員



大谷委員



吉永委員



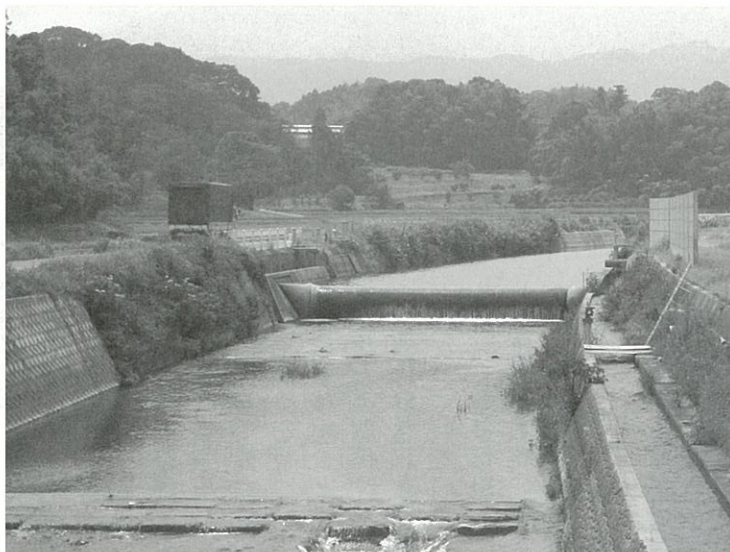
坂口委員

井堰^{ぜき}統合による名称変更

■かんがい施設維持管理 基金条例の一部改正

本案は、碓井地区にある宮田堰と九郎原堰を統合したことによって、名称及び位置が変更したことに伴い、関係条例の一部を改正する必要があるため提案されたものです。

審査の結果、今回の改正は、井堰の統合に伴う名称及び位置の変更であり、出席者全員をもって可決しました。



宮田・九郎原統合可動堰施設

永年の功労を表彰

豊一馬議員（山田）が、昭和47年の初当選以来、30年の永きにわたり市議会議員として地方自治の振興に尽力された功績をたたえ、第83回全国市議会議長会において表彰され、6月議会の最終日、本会議場において坂口議長から表彰状が伝達されました。



坂口議長(右)から表彰状を伝達される豊議員(左)

人事案件

監査委員2名の選任及び教育委員1名の任命について同意しました。

また、議会選出の農業委員4名が推薦されました。

委員の氏名は、次のとおりです。

監査委員

坂本博繼氏（山田）
宮原由光氏（山田）

教育委員

松隈 進氏（碓井）

農業委員

赤間幸弘氏（山田）
梅永茂美氏（稲築）
藤川重喜氏（碓井）
佐藤道彦氏（嘉穂）

教育予算の確保と充実を求める意見書

子どもたちがひとしく良質な教育を受けられるよう義務制第8次・高校第7次定数改善計画の実現、及び義務教育費国庫負担制度の2分の1還元と耐震対策等学校施設費、就学援助・奨学金、教職員給与財源など教育予算の充実を図るよう要望するものです。

採決の結果、出席者全員で可決し、関係大臣に送付しました。

意見書

請 願

中益区1・2組（嘉穂）
共同墓地の無縁仏の墓整理を求める

本請願は、共同墓地内にある無縁仏の墓石を市当局において一箇所にとめ、跡地を整備するよう提出されました。

民生文教委員会において現地調査を行った上で、無縁仏を移すことについて法律との関係や、現在の位置に移された経過がどうなっているのかを十分検討し結果を出したいとの報告があり、本会議においても、継続審査となりました。



地元の方から話を聞く委員

議案の結果一覧

各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

○…全会一致
△…賛成多数
*…討論あり

総務財政委員会

議案第49号 損害を受けた消防団員等の扶養親族への補償の加算額を改正（4P参照）	○可 決
--	------

民生文教委員会

議案第43号 平成18年度老人保健事業の医療諸費が不足したので、19年度予算を繰り上げた	○承認
〃 第44号 嘉麻市の自然豊かな環境を保全し、ふれあいと安心のまちづくりを進める条例（3P参照）	○可 決
〃 第45号 自然環境に重大な影響を及ぼす事業活動を未然に防止する条例（5P参照）	継続審査
〃 第46号 次世代育成支援対策行動計画を策定する審議会を設置する条例	○可 決
〃 第48号 敬老祝金の支給を節目支給に改める（2P参照）	△可 決
請願第 1号 中益区1・2組の共同墓地内にある無縁仏の墓石の整備を求める（6P参照）	継続審査

産業建設委員会

議案第47号 碓井地区にある宮田堰と九郎原堰を統合したことによる名称及び位置を変更（6P参照）	○可 決
---	------

予算特別委員会

議案第50号 平成19年度嘉麻市一般会計補正予算（第1号）	*△可 決
-------------------------------	-------

その他

議案第51号 嘉麻市碓井総合支所の位置を変更する（6P参照）	△可 決
議案第52号 嘉麻市監査委員に坂本博繼氏を選任する（6P参照）	△同意
議案第53号 嘉麻市監査委員に宮原由光議員を選任する（6P参照）	○同意
議案第54号 任期満了に伴い、嘉麻市教育委員会委員に松隈進氏を任命する（6P参照）	△同意
議案第55号 嘉麻市広域ネットワーク整備事業の工事請負契約を締結（16P参照）	*△可 決
意見書第 1号 国全体として教育予算の確保・充実をはかるよう要請する（6P参照）	○可 決
議員提出議案第 5号 嘉麻市の厳しい財政を考慮し、議員の報酬を削減する	継続審査
委員会提出議案第1号 組織機構改編計画の策定に伴い、議会事務局の組織を改める	*○可 決
〃 第2号 傍聴席の数を「54」から「40」に改める	*○可 決

いっぱん質問

行政の考えを問う

嶋田 尋美 議員

企業誘致と雇用対策について

9P

岩永 利勝 議員

特別支援学級の取り組みについて

9P

荒木 紘子 議員

防災体制について

10P

田上 孝樹 議員

カーブミラーの管理について

10P

豊 一馬 議員

財政危機における市長の説明責任について

11P

田中 日本明 議員

学童保育の充実について

11P

藤 伸一 議員

妊婦無料健診助成の拡大について

12P

平井 一三 議員

稲築中学校でおこった校内暴力について

12P

清水 恵 議員

行政区長と議員との兼務について

13P

田淵 千恵子 議員

嘉穂地区小学校について

13P

中村 春夫 議員

図書の貸し出しについて

14P

赤間 幸弘 議員

わかりやすい行政情報の提供を

14P

山倉 敏明 議員

まちづくりについて

15P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を730字以内でまとめています。

いっばん質問

質 嘉麻市は、企業誘致にあたり、その受け皿となる工場団地が完成しているため、現在、商工観光課を中心とした工場立地対策委員会を設置し、工場誘致の選定や開発など、企業進出や拡張に対する調整を行っている云々であるが、企業誘致の進捗状況はどうなっているのか。

嶋田尋美 議員

企業誘致と雇用対策について

問. 市の施策、計画が不十分ではないか

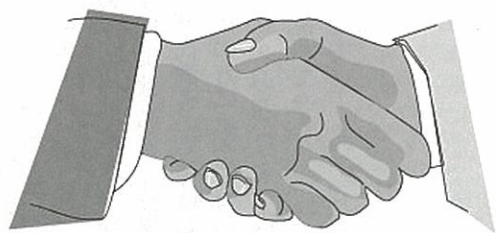
答. 議会と執行部が一体となつて対応していきたい



嶋田議員(碓井)

稲築地区の漆生工業団地もすでに完売している。新たな工業団地の造成を計画している。「今後も私自身がセールスマンとなって誘致を呼びかけていく」と、市長は業界九州のインタビューに答えているが、市の施策、計画が不十分ではないかと考えている。

田中商工観光課長
立地協定を締結した5社すべてが従来から市内に工場を有する企業の工場増設である。
まず、平成19年1月には日創工業(株)及び甲陵樹脂工業と、4月には(株)岡崎製作所と立地協定を締結した。地場企業なので支援をしたい。
質 雇用計画も5社で149人と出ているが、嘉麻市で現在誘致企業が何社あるのか、また、何人雇用されているのか、商工観光課長 42社で、雇用者数は1740人。
質 まちを活性化させるためには、交通のインフラ整備も必要だが、雇用の場の確保、企業誘致が急務だと考える。



2年後、3年後、5年後、どのような形で企業誘致や雇用を推進していくのか、シリーズでこの問題を取り上げていきたいと思っている。若者が将来嘉麻市に住んで良かったと言えるようなまちづくりを考えているのか。
松岡市長 全体的構想は、まちづくり委員会でも検討したが、抽象的な面もあったと思う。今後は、議会と執行部が一体となつて対応していきたい。



岩永議員(稲築)

岩永利勝 議員

特別支援学級の取り組みについて

問. 教員・生徒・保護者は満足しているのか

答. 充分考え対応し、支援していく

質 体育・文化施設の利用申込み手続き、及び市内・市外利用者の区別は。
松岡生涯学習課長 利用申込み手続きは、新年度の利用を受付ける際に、重複しないように調整を行っている。野球場は土・日曜日など休日の利用申込みが

集中するため、毎月1回抽選を行っているが、他の施設では抽選は行っていない。
また、市内・市外利用者の区分は、合併前の旧市町の取り扱いをそのまま継続している。
質 答弁が間違っている。現に、なつき文化ホールなどでは、6ヶ月前に利用申込者が多ければ、市内・市外の区別なく抽選を行っている。
市内の方は住民税等を払い、市に貢献しているにもかかわらず、同じ条件では利に合わないではないか。
松岡市長 各施設の利用条例等を早急に統一する必要がある。市内の方が不利な状況であれば、特に改善する必要がある。
質 市が開催する大会に向け、練習で使用する場合、施設の利用料は全額減免できるのか。
生涯学習課長 現在、全額減免している。
質 特別支援学級の取り組みに対し、子育ての観点からどう思うか。
市長 子育て支援については、中心的に推進

しなければならないと考えている。
特別支援学級の児童・生徒にはいろいろな姿があり、それぞれの状況に対応して支援していくことについては、十分考えていきたいと思っている。
質 特別支援学級の現在の取り組みに対し、教員・生徒・保護者は満足していると思うか。
中村学校教育課長 現在、1学級8名以内という基準で学級編成を行っているが、保護者からも不満があることは聞いている。
質 満足に授業ができない学級もあり、教員が疲れて病気で休むという現実もあるが。
山崎教育長 早速、各学校の実態を把握し、適切な指導を行いたい。



(稲築野球場)

田上孝樹 議員

カーブミラーの管理について

問. 番号を表示し、補修箇所のすばやい位置確認を

答. シール等で番号をつけていきたい



田上議員(山田)

質 今年1月より6月下旬まで上嘉穂署管内での交通事故は366件起きている。交通事故防止のためカーブミラーが設置されているが、ゆがんだり、破損したままのものが目に付く。車の運転にも支障をきたすし、交通事故につながりかねないので、

定期的な点検をしてほしいと考えているが、補修箇所の位置確認はどのように行っているのか。

中並土木課長 職員が気づいたら、すぐに補修している。それ以外については、住民からの通報により補修を行っている。

質 カーブミラー1本1本に番号表示をして行政側が管理し、市民の方が番号で通報するだけで、どここのカーブミラーなのかすばやい対応ができると思うが、番号表示制を導入してはどうか。

土木課長 支柱番号があれば、市民の方から連絡があった場合、現地確認等の対応もすばやくできると思われるので、現在設置しているミラーにはシール等で番号をつけていきたいと考えている。

質 今後はどのように管理していくのか。

土木課長 新規につけるミラーについては、新しい番号をつけ、それと同時に既設のミラーにもできるだけ早く

番号をつけていきたい。また、台帳と図面を作成し、誰が見てもわかるような形をとっていききたい。

質 山田地区ゆうひが丘団地は高所、急坂であり高齢者の方をはじめ、住民の方には不便なので、バスの運行を上段まで延長できないか。

松岡市長 高齢者も大変多くなってきたので、ゆうひが丘については坂が非常に急であり、高齢者の方にとっては上までバスが上がれば大変ありがたいということでは理解しているので、バス対策審議会等で十分協議を重ねて対応していきたい。



(各所に設置されているカーブミラー)

荒木紘子 議員

嘉麻市の防災体制について

問. 担当職員の事前研修と、道路の調査について

答. 事前の対策を講じて行きたい



荒木議員(稲築)

7月8日には稲築地区、スポーツプラザ裏河川敷で訓練を行う予定となっている。

質 行き止まり箇所の標識の設置などの検討は、総務課長 表示はしていない。

質 ぜひ表示をしてほしい。避難所の職員の出勤態勢については嘉麻市全体ではどうなっているか。

総務課長 旧市町がやっていたとおり施設に管理者を配置する。

質 配置職員の事前研修と地元行政区長との打ち合わせは。

総務課長 事前の対策を講じるようにしていきたい。

質 「美しいまちづくりを応援します」と市が一般公募したが、詳細は。

白石企画調整課長

この事業は「花と緑のまちづくり事業」の補助金で、公共的な場所の美化活動をするボランティア団体に補助金を交付する事業。景観の向上やボランティア団体の育成を図るもので、旧嘉穂町が行っていた事業



(防災マップ)

を嘉麻市全体に拡大したものの。応募数は10団体で、1例として嘉穂地区の高校駅伝福岡県予選のコース沿道に花を植え、景観がアップするような事業をする団体などがある。

質 美術館への道路事業とか4地区での美しいまちづくりへと拡大をしていつてほしいと思うが、どう考えるか。

松岡市長 ご指摘の美術館通りというようなイメージアップにつながる取り組みは必要だと思う。心の安らぎという面では非常にプラス面があると思う。今後の研究課題としたい。要望 美術館ロードなど、子どもたちの情操教育で夢を拡大していくところを力を入れてほしい。

質 合併前には、全く触れられなかった嘉麻市の厳しい財政問題が合併後1年を経過しないうちに危機的状況が表面化した。この根本原因は何か、特に住民負担を伴う行政改革が進められている中で、市長は、市民に対して納得のいく説明責任を

豊 一馬 議員

財政危機における市長の説明責任について
問. 財政危機の状況を住民に説明を

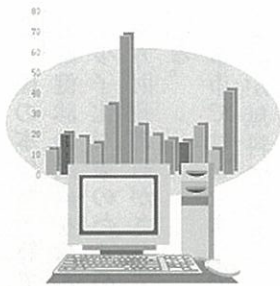
答. 市民の理解を深める努力をしたい



豊議員(山田)

果たすべきではないか。
廣方企画財政部長
新市における財政危機の発生は平成16年度からの国の三位一体改革(主に地方交付税の大幅削減)によるものが大きな要因だ。合併時においては、時間的に政治情勢の変化を見極めることが困難だった。松岡市長 指摘のとおり、厳しい財政状況を招いた根本原因は国の膨大な借金によるしわ寄せがもたらしたものだ。このことについては、今後、市民懇談会、市広報等を通じ積極的に嘉麻市民の理解を深める努力を続けていきたい。
質 市は、平成19年度から平成22年度まで、39名の新規採用を予定しているが、財政が安定するまで退職者の補充は見送るべきであり、計画の見直しを求めたい。
市長 新規職員採用をしないことによる年齢のアンバランスがおこり、職務遂行上不都合が生じるので、最小限の採用は進めたいと考えている。

質 9億円を超える滞



納対策として、全職員の協力を得て、滞納者の資力の有無、家庭状況等生活実態調査を行う考えや、市税、国保税の滞納督促等民間委託を行う考えはないか。
また、支払い困難な高齢者に対してリバースモーゲージ制度(自己所有土地、建物等資産活用)の導入を図る考えはないか。
市長 滞納者の生活実態調査は対策を練る上で重要なことだと認識している。督促等の民間委託及びリバースモーゲージ制度も取り組む価値があると考えているので、調査・研究に着手したいと思う。

田中日本明 議員

学童保育の充実について
問. 夏休みなどに昼食を提供できないか

答. 調整を図りながら検討する



田中議員(碓井)

質 夏休みなど学校が長期間休みの時に、家族が安心して学童保育所に送り出すことができるように、給食調理員に協力してもらい、昼食を提供することはできないか。
田中子ども育成課長
教育委員会とも十分協議し、対応したい。
山崎教育長 基本的に賛同するが、安全管理、

職員の勤務条件、保護者ニーズなどの課題を整理する必要がある。
松岡市長 子育て支援にもつながるので、調整しながら検討する。
質 田碓井町で、琴平文化館を中心に「文化の香りあふれる街づくり」に取り組んできたことをどのようにとらえているか。
市長 維持管理経費の問題はあるが、一方では住民の心をいやす面や文化の香り高いまちとして価値ある面もあり、今後とも維持していかなくてはならないと考えている。
質 今回の行政改革の実施計画では、21年度に碓井図書館を閉鎖、琴平文化館を指定管理者に委託する計画があるが、子育て支援や文化・教育の充実に逆行するものである。
学習の場として図書館を利用している方々の教育の場を奪うことになり、住民サービスの低下につながるのでは、実施計画のさらなる内容の吟味、精査をしてみたい。

質 田碓井町で計画していた西郷地区のほ場整備について把握しているか。
在田農林商工部長
西郷の未就農地区のほ場整備計画は引き継いでおり、実施に向けて地元と話を進めている。

市長 行政改革に従って今後5年間で財政の建て直しを図り、財政の裏づけを整えてから、嘉麻市を創造することになると考えている。
現在のところは行政改革の実施計画に従って検討する予定であるが、図書館は子育て支援の場にもなっているため、聞いていっているので、指摘の点も踏まえて、実施計画についても考えていきたい。



(琴平文化館)

藤 伸一 議員

妊婦無料健診助成の拡大について

問. 最低限必要な健診回数(5回)は公費負担すべき

答. 最低限5回の助成を目標に、調査・研究していく



藤議員(稲築)

質 現在、学童保育所によって、対象学年が3年生まで、6年生までと異なっており、稲築・山田地区の保護者から、6年生までを対象にしてみたいと要望があっている。

地域格差を無くし、統一した運営を行うべきではないか。

田中子ども育成課長

6年生までに統一する必要があると考えており、今後審議会に諮りながら、また、空き教室の利用等についても教育委員会と協議しながら進めていきたい。

質 夏休みなどの学童保育所の開館時間が8時半であり、保護者は開館時間前に子どもを玄関前に置いて出勤していることを把握しているか。

子育て世代の共働き世帯の急増や、勤務形態・時間が多様化しており、保護者が安心して働ける環境づくりは不可欠である。開館時間を早めてはどうか。

子ども育成課長 開館前に十数名の子どもの来ていることは把握しており、児童の安全確保と就労支援の観点から開館時間を30分早める調整を進めたい。

質 妊娠初期から分娩までの平均的な健診費用、厚生労働省が示す望ましい受診回数と最低限必要な健診回数は、大塚健康課長 健診費用は12〜13万円程度で、

14回程度受診することが望ましく、最低でも5回の健診が必要と考えられている。

質 国の本年度予算で、妊婦健診の助成を含んだ少子化対策のための地方財政措置がされている。

本市では2回までの受診が無料であるが、この措置を活用し、最低限必要な健診回数の5回まで助成拡大する考えはないか。

健康課長 妊娠や出産に伴う高額な費用が、出生数低下の一つの要因であり、地元医師会等の意見も把握し、検討を重ねていく。

松岡市長 最低限5回までの助成拡大は必要と考えており、国の子育て支援対策と兼ね合わせて、調査研究していきたい。



平井一三 議員

稲築中学校でおこった校内暴力について

問. 原因究明と再発防止策はどうするのか

答. 早期発見、早期対応を徹底していきたい



平井議員(稲築)

質 去る4月25日、稲築中学校での校内暴力事件の経過はどうなっているのか。

中村学校教育課長 被害生徒は、部活動の時間に「もう帰れ。」と言われ、ぶつぶつ言いながら帰る途中に「ふ

ざけるなよ。」と言われ、殴られたものである。

質 被害生徒は、あごにボルトを入れる処置がなされ、完治までに3ヶ月という重症を負い、学校では「食べられる物だけ食べなさい。」という指導がなされたそうだが、そのような対応で良いのか。

学校教育課長 学校としても配慮が足りなかったのではないかと思っている。

質 被害生徒に対する学校の対応は、まず、歯科医へ連れて行き、その後、飯塚の病院へ搬送したわけだが、この対応については、保護者はもちろん、私も大きな問題であると認識しているがどうか。

学校教育課長 今後こういうことがないよう適切な対応をしたい。

質 今回の事件は、筑前町のような悲惨な事件につながりかねない。

教育委員会として、今後、再発防止にどのような対策を講じるのか。

山崎教育長 いじめ問題については、早期発見、早期対応が基本であり、



どこの学校でも起こりうることを校長以下教職員に徹底していきたい。

質 中学校は義務教育であり、生徒は教育を受ける権利がある。被害生徒は一時「学校に行きたくない。」と言っていた。

憲法が保障する教育を受ける権利を担保する観点から教育委員会としての見解を伺いたい。

教育長 子どもたちの教育を受ける権利を保障することは当然のことである。指摘のことが現実起こらないよう、毎日の教育行政に取り組みたい。

中村春夫 議員

図書の貸し出しについて

**問. 市外利用者が利用
できないのはなぜか**

**答. 市内の方に優先的に
利用してもらうため**



中村議員(山田)

質 市内図書館の利用、書籍の貸し出しについて、昨年12月から市外利用者が原則的に利用できなくなったのはなぜなのか。

福田文化課長 限られた数の書籍を貸し出すとき、嘉麻市民の方に優先的に利用してもらうための措置だ。

また、現在飯塚市、桂川町、田川市郡の公共図書館と広域貸し出し

の協議を行っている。今後、嘉麻市の図書館の利用については、貸し出し数を競うのではなく、地域住民のコミュニティの場として乳幼児教育、子育て支援など、住民の集い、ふれあい、交流の場として地域に根ざした身近な図書館を目指している。

質 百々谷地区の産業廃棄物処分場については、超過した38000m³の産業廃棄物を運び出すことになっているが、その後の経過はどうか。

鈴木環境課長 3月に560m³、4月が190m³とあまり搬出がすすんでいないので、浸透水の検査もあわせて県に催告している。

質 熊ヶ畑地区の産業廃棄物処分場について、経過はどうなっているか。

環境課長 県の報告書によると異常はない。

質 熊ヶ畑地区の不法投棄焼却灰についての18回目の4者協議の結果は。

環境課長 焼却灰撤去については、まだ積算が出ていないので、それ以上の協議はなかった。



(嘉穂図書館)

金額が出たら19回目の協議を開催することにしている。

質 熊ヶ畑地区のように多量の焼却灰が不法に放置されているところがあるのか。

環境課長 県内には熊ヶ畑地区以外にはない。

質 この放置された多量の焼却灰が及ぼす流域河川の汚染、土壌汚染を考えると、地域住民に対し、安心して飲める水道水を供給する責務のある水道局長、並びに、おいしく安全な農作物の生産を指導する立場にある農政課長の所見は。

水道局長 今後は環境課のみならず、自分たちの問題として認識し解決へ向けて協力する。

農政課長 同様に考えている。

赤間幸弘 議員

分かりやすい行政情報の提供を

**問. 市の予算・決算等を
市民にもっとわかる
ように改善を**

答. 調査研究し取り組む



赤間議員(山田)

質 市の予算・決算の状況を議会や職員など一部の者だけが理解していればよいのか。

松岡市長 行政と議会が理解を深めるだけでなく、広く市民に周知し、どのように市の予算が使われているかをガラス張りにすることは重要と考えている。

質 毎月発行している

広報「嘉麻」に、行政改革への取り組み、平成19年度の市の予算、財政分析などが用語の説明と併せて掲載されているが、市民の方から理解したいという声を聞いている。

市民に分かりやすく理解できるような内容に改善できないか。

中嶋財政課長 他市町の情報等を収集しながら、市民の方ができるだけ分かりやすく理解できるように取り組んでいきたい。

質 なぜ行財政改革を断行しなくてはならないのかを市民には知る権利があり、行政には説明する責任がある。

市長が掲げる「市民と協働のまちづくり」を推進するには、市民に正確な行政情報を提供し、理解を得ることが必要ではないか。

市長 行政として市民に対する説明責任を果たす義務がある。

質 広報誌とは別に、財政状況や今年度取り組み事業等を分かりやすく掲載した冊子を作成している自治体もある。



北海道ニセコ町では、行政情報のほかに防災マップやバス時刻表なども併せて掲載しており、ニセコ町のことがほとんど分かる冊子となっている。

どこの住民にとっても支払った税金がどのように使用されているのか関心があると思う。このような冊子を作成するには、予算も必要ではあるが、市民のために取り組む考えはないか。

財政課長 メリット・デメリット等を十分に勘案しながら、今後検討したい。

市長 調査研究し、市民に分かりやすく理解できるような内容とすることは重要であると考えている。

山倉敏明 議員

まちづくりについて

問. 嘉麻市の核となる本庁舎の位置を早く決めるべきと思うが

答. 現時点では、財政状況から碓井市庁舎を中心に考えている



山倉議員(稲築)

質 合併してはや1年3ヶ月が過ぎた今、早急に本市の核となる本庁舎の位置を決定し、市民が主役のまちづくりを進めてもらいたい。松岡市長 今の財政状況では新庁舎を建設する余裕がなく、現時点は碓井庁舎を中心とすることが望ましいと考

えているので、議会や市民の理解を得ながら推進していきたい。
質 市の総合計画の住民意向調査で市民から要望が多かったバス路線などの充実、下排水の処理対策については、行政改革の3ヶ年の実施計画で取り上げられていないが、8月に組織機構を見直す中で対処するのか。
廣方企画財政部長 今回の組織機構の見直しは、行政改革の中心の課題である市民の利便性の確保、公共交通の確保を図ることを目的としている。
質 組織機構案では、総務部に交通対策担当を設けるとあるが、業務内容は。
栗野総務部長 市が運行しているバス路線と、西鉄バスやJRなどの各交通機関との総合的な調整を行う。
質 今回の住民意向調査の自由回答編では、買い物に行きたいが、車を運転できないので非常に不便を感じているという交通体系の整備を要望する意見が多く、



碓井庁舎

市民が自由に移動できるように、市民の立場を十分考えた交通体系の整備を早急に行ってもらいたい。
また、今回のアンケートに託された多くの意見を市政に取り入れ、実現できない場合はできない理由を説明する責任もあると思うが。
企画財政部長 今回のアンケート結果を総合計画の中に取り入れた部分も多くあるが、高度医療や県域で政策を求めるような要望も多かったので、今後、関係機関との会議の中で出来る限り意見を述べていきたい。
意見 みんなが汗を流して、最後には夢をつかむことができるように取り組んでいく必要があると思う。

臨時議会が開催されました

5月21日、第3回臨時議会が開催されました。

審議の結果、いずれの案件も賛成多数で可決されました。

消防ポンプ自動車2台を購入します

碓井地区の第1分団及び第3分団の消防ポンプ自動車が稼動年数25年と老朽化しているため、3124万8千円(2台分)で買い替えます。11月頃には各分団に配備される予定です。

企業誘致のため、市有地を売却

嘉麻市西郷1148番地の市有地(試験炭鉱跡地・碓井地区)8万1544㎡を、企業誘致を図るため、(株)岡崎製作所九州工場に4974万1840円で売却します。



購入車両と同型の消防ポンプ自動車



議会の生中継が

各支所で見られるようになります

嘉麻市広域ネットワーク整備事業の工事請負契約議案(株)九電工と1億7776万円で契約)が、今期定例会で可決されました。工事が完了(12月下旬

旬を予定)すれば、現在、碓井庁舎で開催されている本会議の様子を山田、嘉穂、稲築の各支所のロビーでも生中継で見られるようになります。

ご家庭でも議会の様子をご覧頂けます!! 議会の様子を納めたDVD(要約版)を各図書館でレンタルしてあります。最寄の図書館へお気軽に。

広域ネットワーク整備事業



市民のみなさんに親しまれる

紙面づくりを心がけます



あいさつ

5月の臨時議会で、議会広報編集特別委員会が設置され、6名の委員が選任されました。議会だより「かまし」は、定例会後に年4回発行の予定です。

議会の内容を皆さんに読みやすく、分かりやすい議会だよりをつくるために努力いたします。

6名の委員でより良い内容の議会広報誌をつくってまいりますので、市民の皆さんよろしく願います。

議会広報編集

特別委員会

委員長 跡部 治